

協議会だより

発行・編集 大阪障害者スポーツ指導者協議会 広報部

大阪市東住吉区長居公園 1-32 大阪市長居障害者スポーツセンター内

TEL 06-6697-1402 FAX 06-6697-8613

平成 18 年 9 月 30 日

第 54 号

大阪障害者スポーツ

指導者協議会

「平成 18 年度は・・・」

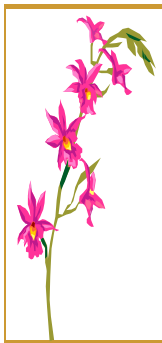
平成 18 年度の事業が始まり半年が過ぎようとしています。

各大会の補助等を含め、指導者の皆様は、各方面、また地域で活躍されている事と思います。

平成 17 年度の会員数は約 1700 名でしたが、平成 18 年度に入り、現在の時点で 2100 名を超えました。年々増え続けています。

協議会の課題としては、個人情報保護、研修、ホームページの開設、会員への周知等を含め考えていかなければならないと思います。

平成 18 年度の役員・理事を下記にお知らせ致します。



平成 18 年度	役員・理事	会長 松本 晃	副会長 増野 慈一	永島 久義	会計 山本 須美江	事務局長 兼田 理香	事務局員 森近 久子 川本 敏一	研修部長 中野 薫	研修部員 平野 睦子 加島 多美子 高橋 実代子	広報部長 松浦 春代	広報部員 林 一義 川村 聡 吉田 恵一
----------	-------	------------	--------------	-------	--------------	---------------	------------------------	--------------	-----------------------------------	---------------	-------------------------------

上級スポーツ指導員養成講習会

平成 18 年 7 月 2 日～7 月 9 日

いつもは東京で行われる講習会ですが、今年は大阪で開かれた。また、今まで前期 4 日、後期 4 日と分かれていたが、今回は 8 日間続けての講習会でした。

休みを調整して、北は北海道から南は沖縄までと、受講生も遠くから参加された。（2 名）

各専門分野の先生方々からの、講義・指導を受けしっかりと学び知識を広げたいと思います。

そして、地域にもどり障害者スポーツに取り組む



実技指導を受けています。
右・アキュラシー
下・アーチェリー



第 10 回全日本障害者フライングディスク競技大会



梅雨明けの夏の日差しの中、平成 18 年 7 月 30 日（日）東京駒沢陸上競技場において第 10 回全日本障害者フライングディスク競技大会が開催されました。今大会の参加人数は 1200 人の選手と 490 人のボランティアが参加されるという史上最多の人が参加し、盛大に行われました。

また、大阪府からは、飛遊クラブをはじめ約 16 人が大会に参加しました。今大会はというと、少し風の影響があったのか、ディスタンスの最高記録が 60m に満たない記録でしたが全体的にはレベルが高い大会であったと思います。大会運営の方でもほぼ時間通りに競技が進行したのも 10 回目という回数が物語っているのではないのでしょうか。フライングディスクのクラブが全国的に普及し、これからも身近な障害者スポーツの競技としてより発展していくのではないのでしょうか。来年以降もますます楽しみです。

（広報・川村聡）

編集後記

平成 18 年度の最初の協議会だよりです。枚数は、いつもと違いかなり少ないです。申し訳ないです。

年末には、いろいろな情報や記事をたくさん載せようと思っています。

楽しみにしてください。

また、指導者の皆さんが地域で頑張っている障害者スポーツ（クラブやサークル）などの投稿を待っています。

広報部一同



スラローム

1. 前進で旗門を通過するとは、座位姿勢で胸腹部が向いている方で、旗門を通過することをいう。
2. 旗門を通過する前に回転することがあるので、前方にある車輪2つが旗門を完全に通過してから回転しなければならない。
3. 時速4.5kmと時速6.0km以下の電動車椅子、および車椅子の使用者(障害区分16、17)は、それぞれ組を別にして競技す



スラローム

スラローム
へ

全国障害者スポーツ大会

大阪の選手の応援に行こう

障害者スポーツ指導者の皆さん

10月14日～10月16日まで、兵庫県で行われる全国障害者スポーツ大会。近いので、是非応援に行きましょう。

陸上競技・・・・・・・・神戸総合運動公園ユニバー記念競技場

バスケットボール・・・・・・・・神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

車椅子バスケットボール・・・神戸総合運動公園グリーンアリーナ神戸

フライングディスク・・・・・・・・神戸ウイングスタジアム

アーチェリー・・・・・・・・しあわせの村運動広場

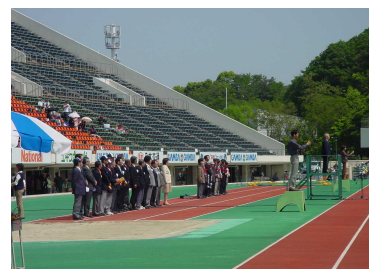
卓球・・・・・・・・神戸市立中央体育館

バレーボール・・・・・・・・神戸ポートアイランドホール

ボウリング・・・・・・・・神戸六甲ボウル

水泳・・・・・・・・尼崎スポーツの森

サッカー・・・・・・・・県立三木総合防災公園



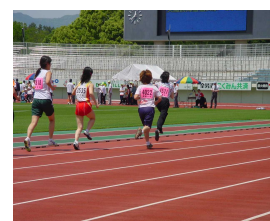
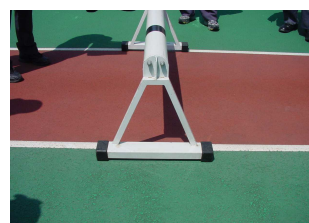
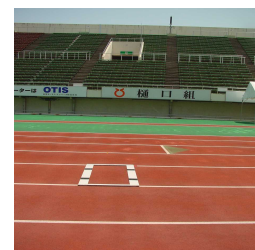
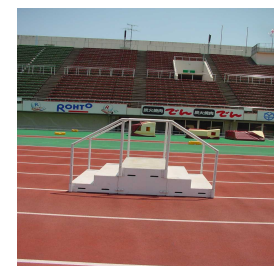
大阪府障害者スポーツ大会

陸上競技 開会式



障害急歩

この種目は、「走れない人」を対象に設定されたもので、機能回復訓練のために使用する器具を障害物とする種目である。



5月になると、全国障害者スポーツ大会の予選を兼ねたこの大会は実に楽しい。

選手の皆さんも、全国大会を目標にする人、大会を楽しむ人と別れています。

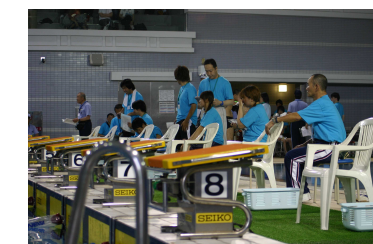
今回は陸上競技と水泳を載せていますが、知的障害者のボウリングは本当に素晴らしい。是非、障害者スポーツ指導者の皆さん、応援に来て見てください。

(広報・松浦春代)

障害者スポーツ大会

(目的) 障害者がスポーツを通じ、体力の維持、増強と能力の向上を図るとともに、積極性と協調性をつちかい、自立と社会参加の促進に寄与すること。あわせて「第6回全国障害者スポーツ大会」に出場する選手の選考も兼ねる。

学生ボランティア・障害者スポーツ指導者の皆さん



平成18年6月4日(日)、アミティ舞州で行われた水泳大会に誘導の担当で参加しました。昨年の春に障害者スポーツ指導者の初級を取得したばかりの新人ですが、水泳大会は数回経験していました。だから少しは慣れていたつもりでしたが本番はやはり緊張しました。召集から誘導、スタートからゴールまで、各選手が持てる力を十分に発揮してもらうために我々の役目があるのだと常に考えています。自己ベストを出した選手を見る喜び、思い通りの結果が出せなかった悔しさを見る辛さ、選手一人ひとりの思いはいろいろあるし、我々裏方の思いもいろいろあります。これからも選手の持てる力を引きだせる裏方を目指してがんばりたいと思います。

(広報・鈴木光一)

大阪市障害者スポーツ大会 水泳

